

エコアクション21

環境経営レポート

(2023年6月1日～2024年5月31日)

1. 組織の概要	P.2
2. 環境経営方針	P.3
3. 環境経営目標	P.4
4. 環境経営計画	P.5
5. 実施体制	P.6
6. 環境経営活動評価書	P.7
7. 環境関連法規などの取りまとめ及び遵守結果	P.8
8. 2023年度環境経営活動評価書	P.9
9. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P.10

2024年7月1日発行

株式会社PGM DENTAL

組織の概要及び対象範囲

事業所名	株式会社PGM DENTAL
代表者氏名	明松 麻也 代表取締役
会社設立年月日	2020年6月11日
資本金	1000万円

環境管理責任者・担当者及び連絡先

環境管理責任者	隅田 雄紀 統括部長
担当者	阿部 祐太郎
連絡先	080-5829-1811
Tel	044-701-2752
Fax	044-701-5542
E-mail	yt-abe@pgm-dental.com

所在地

(本社・神奈川営業所)	神奈川県川崎市川崎区大島5丁目11-14 1階
(東京営業所)	東京都足立区六町2丁目7-17

事業内容

産業廃棄物の収集・運搬
特別管理産業廃棄物の収集・運搬
非鉄金属の収集・運搬

事業の規模 2023年度(2023年6月～2024年5月)

総敷地面積・総述べ床面積・その他事業規模がわかる情報	
売上額	2.4億円
従業員数	10名
(本社・神奈川営業所)総敷地面積	113.92㎡
(東京営業所)総敷地面積	25.7㎡

対象範囲

(1) 対象範囲(認証・登録範囲)

認証登録対象組織

(本社・神奈川営業所) 神奈川県川崎市川崎区大島5丁目11-14 1階

(東京営業所) 東京都足立区六町2丁目7-17

(2) 認証・登録対象活動

産業廃棄物収集・運搬(積替・保管を除く)

特別管理産業廃棄物収集・運搬(積替・保管を除く)

非鉄金属の収集・運搬

運搬車両の種類と台数

・普通自動車(ハイエース2台、キャラバン2台) 合計4台

産業廃棄物の処理実績(受託した産業廃棄物の収集運搬量)

・産業廃棄物(R5.6月～R6.5月)

18,754Kg

・特別産業廃棄物(R5.6月～R6.5月)

14,704Kg

産業廃棄物処理業の許可の状況

[産業廃棄物収集運搬業許可証]

許可都道府県・政令市：	東京都	神奈川県	千葉県	埼玉県
許可の年月日：	R4.6.17	R4.6.9	R4.9.6	R4.9.28
許可の有効期限：	R9.6.16	R9.6.8	R9.9.5	R9.9.27
事業範囲：	収集運搬	収集運搬	収集運搬	収集運搬
産業廃棄物の種類：	下記※参照	下記※参照	下記※参照	下記※参照
許可の条件：	下記※参照	下記※参照	下記※参照	下記※参照
許可番号：	1300226818	01400226818	01200226818	01100226818

[特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証]

許可都道府県・政令市：	東京都	神奈川県	千葉県	埼玉県
許可の年月日：	R4.6.17	R4.6.9	R4.9.6	R4.9.28
許可の有効期限：	R9.6.16	R9.6.8	R9.9.5	R9.9.27
事業範囲：	収集運搬	収集運搬	収集運搬	収集運搬
産業廃棄物の種類：	下記※参照	下記※参照	下記※参照	下記※参照
許可の条件：	下記※参照	下記※参照	下記※参照	下記※参照
許可番号：	1350226818	01450226818	01250226818	01150226818

※産業廃棄物の種類

汚泥(石綿含有産業廃棄物を除く。)廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)(以上12種類)

※特別産業廃棄物の種類

①感染性廃棄物 ②特定有害産業廃棄物 ア.廃石綿等

※ 許可の条件

廃棄物の処理及び清掃に関する法律、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例及びその他の関係法令を遵守すること。

サイト名称及び所在地

<https://www.pgm-dental.com/>

環境経営方針

[企業理念・事業活動]

当社は「廃棄物の収集運搬業」を通して、歯科医院・歯科技工所を取引先とした非鉄金属のリサイクルを行う会社です。
すなわち「資源再生・リサイクル」を拡大・充実することにより、国の推進する循環型社会の実現、地球環境保全に貢献します。

[行動指針]

当社は上に掲げた企業理念に基づき、事業活動における環境への影響を社員全員が理解し、以下の項目につき積極的に取組めます。

1. 国・地方自治体などの環境に関連する法律規制及び当社が同意したその他の要求事項を遵守することはもとより、自主管理基準を設定して、継続的に汚染の予防に努める。
2. 環境経営の活動は、継続的改善を実施します。
3. 地球環境保護のために、省資源・省エネルギー・リサイクル活動を推進します。
 - ①・二酸化炭素総排出量の削減
 - ②・水資源使用量の削減
 - ③・廃棄物の削減及びリサイクルの推進
 - ④・紙資源使用量の削減及びリサイクルの推進
 - ⑤・事務所周辺の清掃及び地域貢献活動(ボランティア)の推進
 - ⑥・環境関連法規の遵守
 - ⑦・燃料(軽油、ガソリン、灯油、LPGなど)使用量の削減
4. 回収資源の売上増を目指します。
5. 環境経営方針は、すべての従業員に周知します。

2022年10月28日
株式会社PGMDENTAL
代表取締役 明松 麻也

環境経営目標

	承	作
登録	2022.11.24 環境管理責任者	阿部 環境事務局
遵守評価	環境管理責任	環境事務局

環境経営目標	基準(実績)		年度目標		中期目標	
	2021年度		2023年度		2024年度 (2024年6月 ～2025年5月)	2025年度 (2025年6月 ～2026年5月)
	通年(2021年6月 ～2022年5月)	運用期間相当	通年(2023年6月 ～2024年5月)	運用期間		
		2021年12月 ～2022年2月		2023年12月 ～2024年2月		
1. 二酸化炭素排出量の削減	(排出量) 総量 11,994 kg-CO2	(排出量) 総量 3,082 kg-CO2	(排出量) 4%削減 11,514 kg-CO2	(排出量) 4%削減 2,958 kg-CO2	(排出量) 6%削減 11,274 kg-CO2	(排出量) 8%削減 11,034 kg-CO2
2、電力使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 0.452kg-CO2/kWh)	1,195 kWh (446.58kg-CO2)	279kWh (126kg-CO2)	3%削減 1,159 kWh (433.18kg-CO2)	4%削減 267kWh (123kg-CO2)	4%削減 1,147kWh (419.78kg-CO2/t)	6%削減 1,123kWh (419.78kg-CO2/t)
3、自動車燃料(ガソリン)使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 2.31kg-CO2/L)	4,973 L (11,538kg-CO2)	1,272 L (2,952kg-CO2)	5%削減 4,724 L (10,961kg-CO2)	5%削減 1,208L (2,863kg-CO2)	7%削減 4,624 L (10,730kg-CO2)	7%削減 4,457 L (10,730kg-CO2)
4、自動車燃料(軽油)使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 2.31kg-CO2/L)	0L (0kg-CO2)	0 L (0kg-CO2)	5%削減 1,201L (3098,58kg-CO2)	316L (815,28kg-CO2)	7%削減 1,176 L (3034,08kg-CO2)	9%削減 1,152 L (3034,08kg-CO2)
5. 営業所の一般廃棄物排出量の削減	(一廃排出量) 107Kg	(一廃排出量) 36Kg	15%削減 90Kg	10%削減 32Kg	20%削減 85Kg	25%削減 80Kg
6. 水使用量の削減(節水活動の実施)	(水使用量) 節水活動の実施 手順遵守	(水使用量) 節水活動の実施 手順遵守	(水使用量) 節水活動の実施 手順遵守	(水使用量) 節水活動の実施 手順遵守	(水使用量) 節水活動の実施 手順遵守	(水使用量) 節水活動の実施 手順遵守
7-1 受託した産業廃棄物の 収集運搬量の拡大	(総運搬量) 0kg	(運搬量) 0kg	(総運搬量) 2,901kg	(運搬量) 560kg	(総運搬量)20%増 3,481kg	(総運搬量)30%増 3,771kg
7-2 受託した特別産業廃棄物の 収集運搬量の拡大	(総運搬量) 0kg	(運搬量) 0kg	(総運搬量) 3,135kg	(運搬量) 604kg	(総運搬量)20%増 3,762kg	(総運搬量)30%増 4,075kg
8、非鉄金属リサイクルの拡大	(総重量) 63,859g	(重量) 19,422g	(総重量)40%増 89,402g	(重量)30%増 25,248g	(総重量)50%増 95,788g	(総重量)60%増 102,174g
9、新規取引先の獲得	97件	31件	135件	40件	145件	155件

注:

- 1) 購入電力の二酸化炭素排出係数:東京電力0.452 kg-CO2/kWh
- 2) 化学物質の使用はありません。
- 3) 軽油については2023年から車を購入した為、基準は2022年度とする。一カ月の平均にて目標設定にしている。
- 4) 受託した産業廃棄物及び特別産業廃棄物については基準は2022年度とする。
- 5) 水使用量の削減については賃貸物件側の管理の為、数値管理はできないものの節水活動は実施する。

2023年度環境経営計画・実施状況評価

	承認	作成
登録	2024.7.24 環境管理責任者	阿部 環境事務局
遵守評価	環境管理責任者	環境事務局

基準年度:2021年度

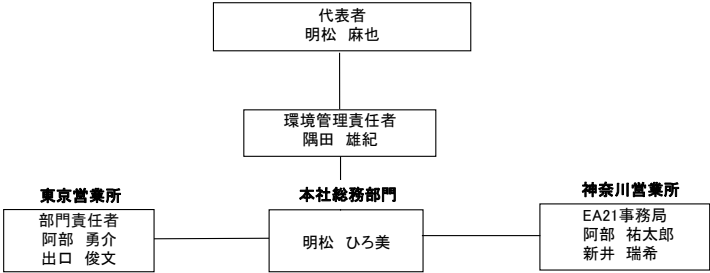
評価 ○:達成 ×:未達 □:計画 ■:実施
(達成度は80%とする)

NO.	項目	年度目標 (2023年6月～2024年5月)	達成手段	責任者	2023年								2024年						
					6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
1	二酸化炭素排出量の削減量の削減	4%削減(→96%) 11,994kg ↓ 11,514kg	・電力、化石燃料使用量の削減	阿部															
			・低公害車・低燃費車の導入		実施案作成														
			・作業効率の向上		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
			・太陽光発電の導入		計画模索中														
			計画排出量累計(kg)		959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg	959.5kg			
1.1	電力使用量の削減	3%削減(→97%) 1,195kWh ↓ 1,159kWh	・装置の不使用时電源OFF	隅田	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
			・エアコン温度設定最適化		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画電力使用量(kwh)		96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh	96kwh			
			実績電力使用量(kwh)		363kwh	501kwh	519kwh	420kwh	370kwh	338kwh	493kwh	377kwh	396kwh	366kwh	356kwh	369kwh			
1.2	自動車燃料(軽油)使用量の削減	車両を購入した為 予測して目標を設定した 1,201L ↓ 1,176L	・アイドリングストップの実行	隅田	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
			・車輪別タイヤ空気圧管理		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			・夏季以外のカーエアコンの抑制		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画燃料使用量(L)		100L	100L	100L	100L	100L	100L	100L	100L	100L	100L	100L	100L			
			実績燃料使用量(L)		238L	376L	292L	450L	356L	368L	371L	358L	127L	51L	49L	53L			
2	廃棄物排出量の削減	5%削減(→95%) 107Kg ↓ 90Kg	・一般廃棄物の分別徹底	阿部	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○				
			・コピー紙、雑誌のリサイクル		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画排出量累計(kg)		2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg	2.6Kg			
			実績排出量(kg)		16Kg	17Kg	13Kg	17Kg	15Kg	16Kg	22Kg	13Kg	15Kg	17Kg	18Kg	18Kg			
3	水使用量の削減	維持管理として目標 数値は設定せず。	・配管水漏れチェック	阿部	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
			・維持管理		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
7-1	受託した産業廃棄物の 収集運搬量の拡大	2022年11月より 収集運搬を開始した為 予測して目標を設定した 2,901Kg ↓ 3,124Kg	・新規顧客の獲得	隅田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
			・人員、車両の増員増車		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画運搬量累計(kg)		46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg	46Kg			
			実績運搬量(kg)		1455Kg	1581Kg	1540Kg	1477Kg	1734Kg	1739Kg	2205Kg	1596Kg	1549Kg	1527Kg	2381Kg	1854Kg			
7-2	受託した特別産業廃棄物の 収集運搬量の拡大	2022年11月より 収集運搬を開始した為 予測して目標を設定した 3,135Kg ↓ 3,376Kg	・新規顧客の獲得	隅田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
			・人員、車両の増員増車		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画運搬量累計(kg)		50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg	50Kg			
			実績運搬量(kg)		1112Kg	1577Kg	1175Kg	1292Kg	1099Kg	1210Kg	1851Kg	1317Kg	1359Kg	1279Kg	1433Kg	1514Kg			
8	非鉄金属リサイクルの拡大	10%増し(→110%) 157,000g ↓ 172,700g	・新規顧客の獲得	隅田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画回収量累計(kg)		12500g	12500g	12500g	12000g	13000g	13000g	15000g	21000g	21000g	13000g	14000g	14000g			
			実績回収量(kg)		20197g	15301g	15251g	11991g	9758g	19948g	24775g	7331g	12115g	11393g	14790g	13328g			
9	新規取引先の獲得	10%増し(→110%) 40件 ↓ 44件	・月目標の明確化	隅田	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×			
					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				
			計画新規獲得量累計		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
			実績新規獲得量		3	2	4	2	3	3	2	1	4	4	6	4			
10	ガソリン使用量削減	5%削減(→95%) 4,973L ↓ 4,724L	・月目標の明確化	隅田	○	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○			
			月一回の空気圧確認		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
			エコドライブの実施		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
			渋滞を回避したルート作り		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
			計画目標値		3930	3930	3930	3930	3930	3930	3930	3930	3930	3930	3930	3930			
					評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

NO.	評価・確認 月日	評価・確認者	評価・確認事項(定期、臨時)	評価・確認結果、コメント、是正処置等
1	2022.11.24	阿部	電力使用量の削減が目標未達成	施策として実施していることの徹底を図っていく
2	2023.2.28	阿部	未達成項目について	廃棄物量、人員が増えているため各計画数値を周知し引き続き意識を持たせ達成に向け努力する

実施体制及び役割及び責任・権限

承認	作成
2022/11/24	2022/11/22
明松	阿部



	役割・責任・権限
代表者	1. 環境管理責任者の任命 2. 環境経営方針の制定 3. エコアクション21を運用し、維持するための経営資源を用意する 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者	1. 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2. 社長への環境経営システムの実施状況報告 3. 推進機関であるEA21EMSの事務局の責任者として事務局運営 4. それぞれの業務・役割に応じ、必要な教育訓練を適切に計画・実施する 5. 関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6. 環境関連文書及び記録の作成・整理
EA21事務局	1. 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 3. 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 4. 環境活動の実績集計、環境関連法規等取りまとめ表の作成 5. 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 6. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口、環境活動レポートの作成
部門責任者	1. 自部門における環境経営システムの実施、環境経営方針の周知、従業員に対する教育訓練の実施、自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 2. 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 3. 特定された項目の手順書作成及び運用管理 4. 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト、訓練を実施、記録の作成 5. 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	1. 環境経営方針を理解し、部門の環境活動計画に従って活動する。

(閲覧ルート)

社長→全部門責任者、環境管理の責任者

改訂履歴

改訂数	改訂理由	改訂月日	承認	作成者
0版	新規作成	2022.10.28	明松	阿部
1版	各営業所に区分	2024.5.13	明松	阿部

環境経営目標の実績/評価の判定基準						
◎＝達成	目標値を100%以上回って達成した場合				承認	作成
○＝準達成	目標値を90%以上回って達成した場合				2024年5月8日	2024年5月8日
×＝未達成	目標値を90未満で下回った場合				明松	阿部
2023年度環境経営活動評価書						
		担当者	環境管理の責任者	環境管理の責任者	環境管理の責任者	
NO.	推進項目	年度目標	結果確認	評価	達成の要因/未達成の原因	未達成場合の是正措置・予防処置
1	二酸化炭素排出量の削減	4%削減(96%) 11994 kg-CO2 ↓ 11514 kg-CO2	41339 kg-CO2	×	前年度から仕事量増加により人員増加による未達成	毎月のガソリン使用量を紙で管理し、各々で記入することで意識を高める。
2	電気使用量の削減(二酸化炭素排出量削減)	3%削減(97%) 1195kWh ↓ 1159kWh	4868kWh	×	前年度から仕事量増加により人員増加による未達成	休憩時間は電気を消して省エネに努める。
3	車燃料(ガソリン)の削減(二酸化炭素排出量削減)	5%削減(95%) 4973L ↓ 4724L	13426L	×	前年度から仕事量増加により車両の台数増加、人員増加により未達成	アイドリングストップやエコドライブに気を付け、目的地までのルートを事前に確認すること。
4	水使用量の削減	手順遵守 0m ³ /t ↓ 0m ³ /t	0m3/t	◎	各営業所で水をほとんど使わない為使用量が0となっております。	
5	廃棄物排出量の削減	15%削減(85%) 107Kg ↓ 90Kg	197Kg	×	前年度から仕事量増加により人員増加による未達成	毎週のゴミの量を把握し、全員で意識すること
6	産業廃棄物の収集運搬量	2901Kg	18754Kg	◎	前年度から仕事量増加に伴い大幅な達成	
7	特別産業廃棄物の収集運搬量	3135Kg	14704Kg	◎	前年度から仕事量増加に伴い大幅な達成	
8	非鉄金属リサイクルの拡大	89402g	162850g	◎	前年度から仕事量増加に伴い達成	
9	新規取引先の獲得	135件	100件	×	既存の客先回りに労力を使った為	効率の良いルートを組んで、新規のお客様に対しての時間を増やす。

報告手順:
担当者が結果確認記入→責任者(環境管理の責任者)が評価・原因究明・是正・対応策記入→代表者

「環境関連法規などの取りまとめ及び遵守結果」

法務省 法令提供システム <http://law.e-gov.go.jp>
 神奈川県 県例規集 <http://k-base0.3pref.kanagawa.jp/reiki.html>

登録	業	作
	2022.10.22 環境管理責任	阿部 環境部長
遵守評	環境管理責任	
	環境部長	

関係法規等	規 制 内 容	該当設備等	点検・測定 頻度・実施 時期など	遵守状況	
				確認	評価
施行日:平成三十年四月 廃棄物の処理及び清掃 に関する法律 [1970/12・2012/8] 廃棄物排出事業者	・事業者の処理（法:十二条2） 事業者は、その産業廃棄物が運搬されるまでの間、環境省令で定める技術上の基準（以下「産業廃棄物保管基準」という。）に従い、生活環境の保全上支障のないように保管しなければならない	保管場所	現物確認	✓	○
	・産業廃棄物保管基準（法:十二条2、則:八条一） （1）60cm×60cm 以上表示 （2）表示事項 （イ）産業廃棄物の保管場所である旨 （ロ）保管する産業廃棄物の種類 （四）含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨 （ハ）管理者の氏名又は名称及び連絡先	掲示板	対象無し	✓	○
	・飛散・浸透防止、衛生管理（法:十二条2、規:八条二）	保管場所	対象無し	✓	○
	・水銀使用製品産業廃棄物の保管場所には、仕切りを設ける措置（法:十二条二、規:八条一第五）	保管場所	対象無し	✓	○
	・産業廃棄物管理票（法:十二条の三、規:八条の二十一） 運搬受託者の記載事項は環境省令で定める次の事項 ①氏名又は名称 ②運搬を担当した者の氏名 ③運搬を終了した年月日 など	管理票	電子マニフェスト確認	✓	○
	・委託（法:十二） 事業者は運搬業者と書面による委託契約をする 委託契約書の保存期間は5年	委託契約書	現物確認	✓	○
	・産業廃棄物に係る処理の委託（法:十二条、5、6） 事業者は、その産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託する場合は、環境省令で定めるものに委託しなければならない ・産業廃棄物の運搬を委託できる者（規:八条の二の八） ・産業廃棄物の処分を委託できる者（規:八条の三） ・委託契約に含まれるべき事項（規:八条の四の二ホ） 水銀使用製品産業廃棄物が含まれる場合、その旨	委託契約書	契約書1回/年	✓	○
	・特別管理産業廃棄物に係る処理の委託（法:十二条の二、5、6） 事業者は、その特別管理産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託する場合は、環境省令で定めるものに委託しなければならない ・特別管理産業廃棄物の運搬を委託できる者（規:八条の十四） ・特別管理産業廃棄物の処分を委託できる者（規:八条の十五）	委託契約書	契約書1回/年	✓	○
	・産業廃棄物を生じる事業者 産業廃棄物の種類ごと、運搬先ごと、管理票に産業の種類「水銀使用製品産業廃棄物」、数量、受託者氏名又は名称、最終処分地などを記載し、交付する（則:八条の二十） ・管理票の回付（法:十二条の三、3項） B2D票90日、E票180日（特別管理産業廃棄物は60日）受け取る（則:八条の二十八） B2D票90日、E票180日以内に返送されない場合は30日以内に知事に報告（則:八条の二十九）	管理票	管理票のB2、D、E票が期日を超えた場合	✓	○
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出（法:十二条の三、7項）	産業廃棄物管理票交付等状況報告書	電子マニフェスト採用のため不要	✓	○
	・電子情報処理組織の使用（法:十二条の五） 産業廃棄物を生ずる事業者（中間処理業者を含む。）は、環境省令で定める情報を情報処理センターに登録したときは、管理票を交付することを要しない	情報処理センター	電子マニフェストを採用している	✓	○
	・産業廃棄物処理業（法:十四条） 産業廃棄物の収集又は運搬を業として行おうとする者は、当該業を行おうとする区域を管轄する都道府県知事の許可を受けなければならない 許可の更新期間5年（令:六条の九、一四） 環境省令で定める基準に適合する者 7年（令:六条の九、二四）	許可書	許可の更新期間5年	✓	○
	・一の指定都市等を超えて産業廃棄物の収集運搬及び積替えを行う場合、都道府県知事が許可等を行う（令:二十七条） 収集運搬業の許可制度の改革	許可書	現物確認	✓	○
	・産業廃棄物処理業（法:十四条6） 産業廃棄物の処分を業として行おうとする者は、当該業を行おうとする区域を管轄する都道府県知事の許可を受けなければならない 許可の更新期間5年（令:六条の十一） 環境省令で定める基準に適合する者 7年（令:六条の十一）	許可書	許可の更新期間5年	✓	○
	・処理困難通知（法:十四条13） 産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処分業者は、現に委託を受けている産業廃棄物の収集運搬、又は処分を適正に行うことが困難となり又は困難となるおそれが生じたときは、遅滞なくその旨を委託した者に書面で通知しなくてはならない。 ・処理を適正に行うことが困難となる理由（則:十条の六の二）	処理困難通知	現物確認	✓	○
	・特別管理産業廃棄物の収集又は運搬業（法:十四条の四） 特別管理産業廃棄物の収集又は運搬を業として行おうとする者は、当該業を行おうとする区域を管轄する都道府県知事の許可を受けなければならない 許可の更新期間5年（令:六条の十三）	許可書	許可の更新期間5年	✓	○
	・特別管理産業廃棄物の処理業（法:十四条の四、6項） 特別管理産業廃棄物の処分を業として行おうとする者は当該業を行おうとする区域を管轄する都道府県知事の許可を受けなければならない 許可の更新期間5年（令:六条の十四）	許可書	許可の更新期間5年	✓	○
自動車リサイクル法 施行日:平成二十四年二月 使用済自動車の再資源化等に関する法律	・使用済自動車の引渡義務 自動車の所有者 引取業者への引渡（法:八条）		対象無し	-	-
フロン排出抑制法 施行日:平成二十七年四月 フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	定義（法:二条3） 第一 種特定製品 二 冷蔵庫及び冷凍機器（業務用の機器 7.5kW以上） 指針（法:十六条） ・管理者の判断の基準（H26年環境省経済産業省告示第13号） ・簡易点検（全ての第一種特定製品の点検:3ヶ月に1度以上、実施者の制無し） ・「専門点検」に規模以上の第一種特定製品の点検:専門点検の方法について十分な知見を有するものによる実施 エアコンディショナー（7.5kW以上50kW未満）:3年に1回以上（50kW以上）:1年に1回以上 冷蔵庫及び冷凍機器（7.5kW以上）:1年に1回以上		対象無し	-	-
	環境関連法規の違反はありません。 また関係当局より違反等の指摘はありません。				

2023年度環境経営活動評価書及び
次年度の取組内容

代表者承認	環境管理責任者
明松 麻也	阿部 祐太郎

見直し実施日	2024年5月31日 (☒ 定期見直し ☐ 臨時見直し)			
見直し対象期間	2023年6月1日 ~ 2024年5月31日			
出席者	代表者、環境管理責任者、部門責任者			
前回の見直し記録より指示への取組結果	指摘事項 ①実施体制の構築→体制表を改訂しました。 指摘事項 ②環境経営レポートの作成→環境関連法規への違反はありませんの記載をしました。 指摘事項 ③次年度の環境経営計画の作成→作成致しました。			
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況(環境関連法規等取りまとめ表兼遵守確認評価表による) ②環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況、その評価結果(環境経営計画兼実績書による) ③適用範囲、実施体制 ④問題点の是正処置及び予防処置の結果(是正／予防処置報告書による) ⑤外部からの環境に関する苦情等の受付結果(外部コミュニケーション記録による)			
代表者による 評価 経営的観点	【環境経営システムが有効に機能しているか】(①、③、④、⑤等を踏まえて評価) 環境経営システムは有効に機能している。			
	【環境経営への取組が適切に実施されているか】(②等を踏まえて評価)			
	目標項目	目標達成状況	経営計画実施状況	目標・経営計画実施状況の評価(達成の場合:目標設定方法や取組方法の問題点、次年度の方針 未達の場合:原因の明確化、次年度の目標や対応策)
	二酸化炭素排出量の削減	×	○	エアコンのフィルター掃除の頻度を上げて運転効率を上げる。
	廃棄物排出量の削減	×	○	一般廃棄物の削減が未達なので削減の努力をする。資源の再利用など徹底したい。
	水使用量の削減	○	○	引き続き朝礼等で節水を呼び掛ける。
	産業廃棄物処理業での環境配慮	○	○	ナビを有効活用し無駄な走行をなくすこと
	受託した産業廃棄物の収集運搬量の拡大	○	○	順調に拡大しているので今まで通り目標を意識する
	受託した特別産業廃棄物の収集運搬量の拡大	○	○	順調に拡大しているので今まで通り目標を意識する
	非鉄金属リサイクルの拡大	○	○	順調に拡大しているので今まで通り目標を意識する
	新規取引先の獲得	×	○	既存の客先周りに追われているので、廃棄物の収集運搬をしながら新規を追うこと
代表者による 見直し 変更の必要性の有無・変更に必要な具体的指示事項	【環境経営方針】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無 今期は見直しは行わない。			
	【環境経営目標及び環境経営計画】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無 今期は見直しは行わない。			
	【実施体制】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無 現在の体制を維持する。			
	【環境経営システム等】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無 今期はシステムの見直しは行わないが、目標未達が連続するようであれば、その必要においてシステムの変更を考慮する。			
	【総括】(環境経営レポートに転記)			
	(1) 全体評価 達成していること、未達成している項目があるので全社員で共有し、達成にむけて努力致します。			

注)①定期的(少なくとも毎年1回)に実施すること。登録審査の場合は、臨時に行うこと。
②事業年度が終了したら、速やかに終了事業年度(登録審査の場合は登録の運用期間)の見直しをすること
③事業内容の変更や重大な事故・不適合が生じた場合等の時は、臨時の見直しをすること。

次年度の環境経営目標及び環境経営計画

NO.	項目	年度目標 (2024年6月～2025年5月)	達成手段	責任者
1	二酸化炭素排出量の削減量の削減	2%削減(→98%) 11,514kg ↓ 11,274kg	・電力、化石燃料使用量の削減 ・低公害車・低燃費車の導入 ・作業効率の向上 ・太陽光発電の導入 計画排出量累計(kg) 実績排出量累計(kg)	阿部
1.1	電力使用量の削減	1%削減(→99%) 1,159kWh ↓ 1,147kWh	・装置の不使用时電源OFF ・エアコン温度設定最適化 計画電力使用量(kwh) 実績電力使用量(kwh)	評価 隅田
1.2	自動車燃料(軽油)使用量の削減	車両を購入した為 予測して目標を設定した 1,201L ↓ 1,176L	・アイドリングストップの実行 ・車種別タイヤ空気圧管理 ・夏季以外のカーエアコンの抑制 計画燃料使用量(L) 実績燃料使用量(L)	評価 隅田
2	廃棄物排出量の削減	5%削減(→95%) 90Kg ↓ 85Kg	・一般廃棄物の分別徹底 ・コピー紙、雑誌のリサイクル 計画排出量累計(kg) 実績排出量(kg)	評価 阿部
3	水使用量の削減	維持管理として目標 数値は設定せず。	・配管水漏れチェック ・維持管理	評価 阿部
7-1	受託した産業廃棄物の 収集運搬量の拡大	2022年11月より 収集運搬を開始した為 予測して目標を設定した 2,901Kg ↓ 3,481Kg	・新規顧客の獲得 ・人員、車両の増員増車 計画運搬量累計(kg) 実績運搬量(kg)	評価 隅田
7-2	受託した特別産業廃棄物の 収集運搬量の拡大	2022年11月より 収集運搬を開始した為 予測して目標を設定した 3,135Kg ↓ 3,762Kg	・新規顧客の獲得 ・人員、車両の増員増車 計画運搬量累計(kg) 実績運搬量(kg)	評価 隅田
8	非鉄金属リサイクルの拡大	10%増し(→110%) ↓ 95,788g	・新規顧客の獲得 計画回収量累計(kg) 実績回収量(kg)	評価 隅田
9	新規取引先の獲得	10%増し(→110%) ↓ 145件	・月目標の明確化 計画新規獲得量累計 実績新規獲得量	評価 隅田
10	ガソリン使用量削減	2%削減(→98%) 4,724L ↓ 4,624L	・月目標の明確化 月一回の空気圧確認 エコドライブの実施 渋滞を回避したルート作り 計画目標値 実績値	評価 隅田